



季刊誌「むらのおと」

Vol. 42  
2024 Summer



季刊誌「むらのおと」  
vol.42  
2024  
Summer  
2024年8月20日発行  
●発行／「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合 〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号  
静岡県経済産業部農地局農地保全課 ☎054-221-2714 FAX.054-221-2809



作品募集中

## 第10回 静岡県 農村の魅力 フォトコンテスト

**応募方法** ① or ②  
どちらかを選択

**1 メール**  
デジタルカメラ等で撮影したデジタルデータ (JPEG) を作品応募メールアドレスへ送信

**2 instagram**  
「むらサポ」instagram アカウントをフォロー  
ハッシュタグをつけて投稿  
#しずおかむらたび●2024  
●には季節(春・夏・秋・冬)を入力

**審査委員長**  
沼田 早苗 氏  
写真家

**表彰**

- 特選 - 1点  
(静岡県農業産物3万円相当)
- 準特選 - 2点  
ふじのくに美しく品格のある邑づくり連合会賞 1点  
静岡県土地改良事業団体連合会私賞 1点
- 入選 - 60点 (15点/回)  
(静岡県農業産物5千円相当)

主催 静岡県  
共催 静岡県土地改良事業団体連合会  
ふじのくに美しく品格のある邑づくり連合会  
●①・②に審査基準等の違いはありません。

**作品テーマ は 応募期間 で変化!**  
「むらサポ」ホームページ (HP) で発表します…→

<b>応募期間</b>	2024 R6年度	<b>5.1</b> Wed 春	<b>7.1</b> Mon 夏	<b>10.1</b> Tue 秋	<b>12.16</b> Mon 冬
	年4回開催	<b>6.30</b> Sun	<b>9.30</b> Mon	<b>12.15</b> Sun	<b>2025 2.28</b> Fri

作品応募問合せ先 [photocon.shizuoka@gmail.com](mailto:photocon.shizuoka@gmail.com) ☎054-255-5151 (平日 9:00~17:00)

〒420-8601 静岡市葵区追手町 9-6 静岡県庁9F 静岡県土地改良事業団体連合会

詳しくは「むらサポ」HPをご確認ください。

しずおか  
農山村サポーター

Facebook  
[www.facebook.com/shizuokamurasapo/](https://www.facebook.com/shizuokamurasapo/)  
しずおか農山村サポーター「むらサポ」

Instagram  
[www.instagram.com/murasapo/](https://www.instagram.com/murasapo/)

ふじのくに  
美しく品格のある邑  
Beautiful and Gracelul Villages in "FUJINOKUNI"  
「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合

オフィシャルウェブサイト  
[www.fujinokuni-mura.net](http://www.fujinokuni-mura.net)  
美しく品格のある邑 検索

my viewpoint  
キラリ☆邑びと  
らびりんすゆうとう (浜松市中央区)

むららの声  
nura note file  
横地城跡保全の会 (菊川市)  
浮橋 (伊豆の国市)  
一社一村しずおか運動  
清沢 (静岡市葵区)

フォトコンテスト  
イベントカレンダー

●白糸の里 (富士宮市)



42  
2024  
Summer

CONTENTS



むらの声 mura note file

03 #01 横地域跡保全の会  
(菊川市)

05 #02 浮橋  
(伊豆の国市)

07 一社一村しずおか運動  
清沢  
(静岡市葵区)

09 キラリ☆邑びと  
らびりんすゆうとう  
(浜松市中央区)

10 my viewpoint  
白糸の里  
(富士宮市)

11 フォトコンテスト

13 イベントカレンダー

表紙 / 藤枝市岡部町内容  
(ふじのくに美しく品格のある邑：岡部本郷)

2023年、実に4年ぶりに開催された立石神社大祭の様子。立石神社神輿会の皆さんが重い神輿を担いで練り歩く姿はまさに圧巻です。  
 #しずおかむらたび夏 2023 Instagram フォトコンテスト入賞作品「祭が渡る」/ 撮影者：@shin81014



ふじのくに美しく品格のある邑って？

日本一高い富士山や日本一深い駿河湾など、変化に富んだ地形と清らかな水に恵まれた静岡県は、農作物や水産物の品目数において全国トップクラス。この豊かな食材を生産する県内の農山漁村には、棚田や茶畑といった美しい風景に加えて、古くから伝わる伝統が息づく地域それぞれの「宝（資源）」があります。

「ふじのくに美しく品格のある邑」とは、地域の宝を大切に思い、それを守り、次世代につなげていこうとする人々が集まって、真摯に活動を行う理想の農山漁村として「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合が認定した地域（邑）です。平成24年度に35市町の45地域が認定されたのを皮切りに、毎年登録数が増え続け、令和6年8月現在で154の地域が名を連ねています。

「ふじのくに美しく品格のある邑」は、深い山々に囲まれた山間地の集落から、周囲が市街地化された農園まで、その個性は様々です。

周辺環境だけにとどまらず、規模の大小、文化や歴史、特産品や名物など、154の地域にはそれぞれに特徴があり、県全域で多彩で多様な魅力を形成しています。

また、そこで活躍する人々も魅力的です。自分たちの地域を愛し、活動に誇りを持つ人たちの自信に満ちた姿は、訪れる人にとって、忘れられない「美しい思い出」となるはずです。「ふじのくに美しく品格のある邑」の詳しい情報は連合のホームページにあります。魅力的な場所、地域の特産品、参加できるイベント情報なども掲載されているので、まずは気になる邑を訪ねてみましょう。



ふじのくに美しく品格のある邑ホームページ

登録  
154  
邑

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは、邑づくりの趣旨に賛同した県内全35市町、静岡県が会員となり、「美しく品格のある邑」の魅力向上やブランド力強化のために、広報活動、情報収集、調査研究を行い、「美しく品格のある邑」についての審査・登録事務を行う組織です。

邑名/P 記事掲載邑



● 横地城跡桜まつり  
【4月上旬】



桜が見頃を迎える4月上旬、千疊敷にて桜まつりが開催されます。お花見のほか、子どもから大人まで楽しめるイベントを実施。なかでもユニークなのが、お城で行われていた兵士の山岳訓練に由来する「金玉落とし」。横地小学校の子どもたちが、約15メートルの高さから落とされた金色のボールを取り合います。

● 場所/  
横地城跡千疊敷(菊川市東横地)  
問い合わせ/  
☎ 0537-35-0936(菊川市商工観光課)

室町期の遠江国を代表する名族、横地氏の本城として築かれた横地城。山城跡としては県内最大かつ最古で、国指定史跡に指定されています。また、自然も豊富で、春には500本もの桜が咲き誇り、壮大なスケールの桜並木が楽しめます。

そんな歴史ある美しい横地城跡を自分たちの手で守ろうと立ち上がったのが、横地城跡保全の会。横地城跡運営協議会のメンバーが中心となり、毎月、横地城跡周辺の除草作業や樹木伐採などを行っています。

も困難で重労働です。しかし、メンバーの郷土愛に支えられ、暑い日も寒い日も朝夕方まで、草刈り機を持って頑張っています。作業を終えてきれいになった現場を見たときは、なんともいえない充実感がありますね」と話します。

このほか、横地城跡まつりの主催や、小学生に向けたシイタケの植菌体験を通じた食育活動、横地地区センターまつりでは、シイタケの原木販売やイベントの運営サポートもしています。

さらに、メンバーでアイデアを出し合い、横地にちなんだオリジナル商品を企画して商品化することにも力を注いでいます。

「二昨年、横地城の御城印



mura note file  
むらの声 #01

# 横地城跡がこの先も美しく 愛される邑の宝であるために

横地城跡をもっとたくさんの人に知ってほしい。そして、子どもたちが誇りに思える邑の宝であり続けるために、横地城跡を保全するさまざまな活動を行っている。



① 城跡ならではの急な傾斜も勢いよく登って作業する頼もしいメンバーたち。  
② 横地城は室町期の遠江国有力国人横地氏の本城として築かれた山城。この山頂を中心に「東の城」、「中の城」、「西の城」を構え土塁や堀切、井戸などを配し、築造当時の面影を残している城跡として知られており、平成16年9月には国指定史跡に指定された。



横地城跡保全の会  
よこじょうあとほぜんのかい  
菊川市東横地

● 車/東名高速道路菊川ICから約10分  
● 電車・バス/JR 菊川駅から静鉄バス菊川浜岡線(浜岡営業所行き)「西横地」バス下車、徒歩約40分



小学生を対象としたシイタケの原木づくりの指導を行っている。



「横地シャットトーチ」  
横地の間伐材を使ったスウェーデントーチ。キャンプやBBQでの焚き火や調理、緊急時に暖を取る防災用品としても活躍します。販売開始間近。



「横地城 御城印」300円  
横地氏の家紋「鶴丸」と「亀甲花菱」がデザインされています。令和4年3月6日に行われた横地氏菩提寺の慈眼寺の御開帳に合わせて販売開始。菊川市観光協会にて販売中。

を作りました。これが人気で、遠方から足を運んでくださる方も増えたんですよ」と笑顔で話す鈴木さん。

「菊川市の観光の要である横地城跡を管理しているという誇りを持って取り組んでいます。これからは横地城跡の魅力づくりや保全活動に尽力していきたい」と意気込みます。

現在は間伐材を利用してトーチを試作中とか。その名も「横地シャットトーチ」。横地城跡が話題を集める「火種」となりますように。完成した暁には地区センターで販売する予定です。



まずは散策して、空気や景観の良さを体感してください！  
横地城跡は当時の面影を留めている貴重な城跡です。豊かな自然に囲まれた山道はハイキングに最適。コースの途中で、土塁、堀切、曲輪、井戸跡などを見ることができます。春にはソメイヨシノや山桜、八重桜など、約500本の桜が咲き誇ります。夏は森林浴を楽しみながら、涼むにはもってこいのスポットです。ぜひ遊びに来てください！

邑ひとめっせーじ

👤 鈴木勝章さん  
菊川市東横地で生まれ育つ。JR 東海を定年退職後、横地城跡運営協議会会長のほか、静岡県公園指導員、菊川市緑化推進協会、ふじのくに美農里プロジェクト活動組織である「田野址夢会」の代表など、自治会の役員として幅広く活動中。

● 浮橋流しそうめん&ホテル鑑賞会

[6月下旬]



浮橋で育てた小麦 100%の風味豊かなそうめんを、浮橋の竹で作った流し台で流します。その後は幻想的なホテルの舞を観賞します。運が良ければ「手のリホテル」も体験できますよ。

● 場所 / 浮橋公民館 (伊豆の国市浮橋900-5)  
☎ 問い合わせ / 0558-76-3060 (伊豆の国市商工会)

● カブトムシ・クワガタ採り体験

[7月下旬]



くめぎなどの広葉樹の豊かな森林の中で、カブトムシ・クワガタを捕まえる自然体験イベント。子供の頃、クワガタ採りが好きだった地元のおじさん達がガイドを務め、クヌギ林に入ってカブトムシ・クワガタをつかまえます。

● 場所 / 浮橋公民館 (伊豆の国市浮橋900-5)  
問い合わせ / 0558-76-3060 (伊豆の国市商工会)

天然のホテルを観に来ませんか!

湧水に恵まれた浮橋には、天然のホテルが自生しています。夕方から夜にかけて、たくさんのホテルが舞う幻想的な風景を見ることが出来ますよ。また、私たちが栽培した小麦 100%で作ったこだわりのそうめんうどんは、「大仁まごころ市場」で購入できます。小麦の旨味をしっかりと感じられる自信作ですので、ぜひ味わってみてください!

邑びとみっせーじ

ふるや ようじ  
古屋 洋司 さん

伊豆の国市浮橋出身。浮橋まちづくり実行委員会の代表。JA を定年退職後、不動産管理会社に勤務しながら、兼業農家として有機農業にも取り組んでいる。



浮橋に古くから伝わる「幻のそば」をご存知ですか?昔は浮橋地区の多くの家で、そばを育て、打って、食べていました。自分たちが食べる分だけ作っていたので、市場に出回ることがないことから、「幻のそば」と呼ばれていたそうです。

その「幻のそば」を味わえるのが、毎年12月に邑をあげて開催される「浮橋そばの里祭り」。開始時間前から大行列ができ、2000食がわずかに2時間ほどで完売してしまう人気ぶりです。

しかし、高齢化などによる担い手不足で、そば農家が年々減少し、みんなが楽しみにしているイベントが存続の危機にいます。

そこで、地元有志メンバーが立ち上がり、2012年に浮橋まちづくり実行委員会を発足しました。以来、遊休農地約1ヘクタールを再生利用して、そばと小麦の栽培に取り組んでいます。

会の代表を務める古屋洋司さんは「浮橋の宝は、豊かな森と清らかな湧水、あとは人。若い世代から上は70代まで、それぞれ得意なものを持ち寄って、邑の活動に還元してくれています。チームワークが大きなパワーになっているんですよ」と笑顔で話します。

このほか、浮橋の自然や農業の魅力を伝えるイベントも実施しています。都市部の小学校と連携して行う田舎体験

は、10年以上継続している恒例イベントのひとつ。

「先日、田舎体験に参加した子が社会人になって、『おじさん、また来たよ』って遊びに来てくれたんです」と嬉しそうに話す古屋さん。

会の事務局の土屋栄さんは「浮橋の特産品として開発した浮橋産小麦100%のうどんとそうめんは、有名ブランドに負けない美味しさで、伊豆の国ブランドに認定されています。ぜひ一度食べてほしいです」と自信に満ちています。

現在は「幻のそば」の商品化に挑戦中。そば名人たちの舌を納得させる乾麺の誕生をお楽しみに!

伊豆の国ブランド認定! 浮橋産にとことんこだわった  
浮橋うどん・浮橋そうめんも大人気!



小麦の栽培から製粉、製麺、パッケージデザインまで、「メイドイン浮橋」とことんこだわったうどんとそうめんです。地域の農産物直売所「大仁まごころ市場」にて販売。

大仁まごころ市場

● 場所 / 伊豆の国市田原野440-4  
☎ 問い合わせ / 0558-75-4580  
● 営業時間 / 9:00~16:00  
● 定休日 / 第1・3木曜日、年末年始  
● <https://magokoroi.jp/>



広尾小学校(東京都)の保護者と児童でつくる「親児(おやじ)の会」と浮橋まちづくり実行委員会が連携して、田植えや野菜収穫などの田舎体験を行っている。

きれいな水に育まれた  
幻のそばを未来へつなぐ

浮橋の伝統食「幻のそば」を栽培する農家が年々減少。邑の宝を未来へつなごうと一致団結し、それぞれの得意を持ち寄り、大きなパワーに変えている。



浮橋  
うきはし



伊豆の国市浮橋

- 車 / 東名高速沼津 IC または新東名沼津長泉 IC から伊豆中央道大仁中央 IC を降りて伊東方面(亀石峠方面)へ、または国道136号三福 IC を伊東方面へ向かい約25分
- 電車・バス / 伊豆箱根鉄道大仁駅から中伊豆東海バスで約30分「浮橋停車所」下車



12月上旬に行われる「浮橋そばの里祭り」では、地域総動員で浮橋地区の伝統食であるそばを茹でて提供する。地域外に流通しないことから「幻のそば」と言われ、多くの人で賑わう。  
● 場所 / 浮橋公民館内特設広場 (伊豆の国市浮橋900-5) ☎ 問い合わせ / 0558-76-3060 (伊豆の国市商工会)



お話を聞かせていただいた、浮橋まちづくり実行委員会 代表の古屋 洋司さん(右)と事務局の土屋 栄さん(左)



遊休農地を利用して「幻のそば」の栽培を復活。景観保全にも貢献している。



# 第二の故郷として また来たいと思える清沢でありたい

一社一村しずおか運動をきっかけに、静甲株式会社との協働活動がスタートして15年。企業と地域という垣根を越えて、人と人のつながりが広がり、深まっています。

若い力で邑に元気と賑わいを

清流と緑豊かな山々に囲まれた清沢地区。美しい石積みの茶畑と棚田が広がります。NPO法人フロンティア清沢が静岡市清水区の機械メーカー、静甲株式会社と「一社一村しずおか運動」の協定を結んだのは2009年。きっかけについては清沢の大棟さんは「メンバーの多くは70代に突入り、農作業はもちろん、地域のイベントや自治会の運営が困難になっていたことです」と話します。

一方、静甲の藤原さんは「企業として社会貢献を継続して行うために、社員の地域貢献の意識向上や社員同士の親睦の場を求めているところ、県の仲介により、清沢さんのお付き合いがスタートしました」と経緯を振り返りました。

## 清沢は第二の故郷 学びや癒やしの場にも

田植えや稲刈り、そばの栽培、季節ごとのお祭りやイベントなど、年間を通してさまざまな協働活動に取り組んで



そばの収穫

清沢の幡川さんは「若い方たちが手伝いに来てくださると、邑が活気にあふれ、私たちも元気をもらえます」。静甲の皆さんからは「普段できない体験や景色に出会える。私たちにとっても貴重な経験です」（藤原さん）、「イベントでも清沢に来るのが楽しみ。人のやさしさや温かみに癒されます」（清田さん）、「もっと多くの社員に清沢の魅力を知ってほしいし、知らずにいるのもつたない。この活動がきっかけになれば、双方にとって幸せなことだと思います」（岩崎さん）といった声がかげられました。



そばの脱穀風景。初めて触る農機具にワクワク、ドキドキ。

## 清沢の魅力を広ぐアピール

「継続は力なり」と言います。次の世代にどう受け継いでいくかが課題です」と話す大棟さん。幡川さんは「私たちが今できることは、清沢の魅力づくりとそれを広く発信すること。静甲の皆さんに『また来たい』と思ってもらえるワクワクするイベントをこれからも企画していきたいです」と今後にかける思いを語ってくれました。



## 一社一村しずおか運動

企業と農村が協働活動することで静岡の農山村地域の活性化を図る運動です。



清沢 ぎよさわ 静岡市葵区

●車/JR静岡駅から国道362号線を北へ約45分  
●電車・バス/JR静岡駅から薬科線(久能尾行き)で約45分「下相俣」下車



## 期待できる効果

### 地域のメリット

～フロンティア清沢にとって～

- ・若い人が参加することで、元気や賑わいが生まれる
- ・人手が足りない活動を手伝ってもらえる
- ・里の駅の商品を利用してもらえる

### 企業のメリット

～静甲株式会社にとって～

- ・地域社会に貢献できる
- ・普段できない体験を通して、学びや気づきが得られる
- ・社員同士の交流が深まる
- ・親子のコミュニケーション
- ・癒やしの場になる

## きよさわ里の駅

清沢地区で採れた野菜や加工品を販売しています。名物の「きよさわもよぎ金つばし」は午前中で売り切れてしまうことも。レモンを使った特産品づくりも盛んで、「清沢式ぶっかけレモン」は大人気商品です。猪肉を使ったコロッケや肉まん、定食やおそばなど、清沢のおかあさんの味も楽しめます。



- 場所/ 静岡市葵区相俣200
- 問い合わせ/ 054-295-3783
- 営業時間/ 9:00～16:00
- 定休日/ 月曜、年末年始
- 駐車場/ 約10台



清沢式ぶっかけレモン



取材協力してくれた皆さん。左から清田琴乃さん(静甲)、大棟鉄雄さん(フロンティア清沢)、岩崎謙治さん(静甲)、幡川恵子さん(フロンティア清沢)、藤原恒治さん(静甲)。



お祭りのお手伝いにも積極的に参加する静甲株式会社のみなさん。



# 外国人が見た邑のあれこれ my viewpoint



静岡県の富士宮市に、自然に囲まれて、歴史が息づく邑があります。今回は2人で「白糸の里」に行って、取材しました。「白糸の里」は、富士山の西麓に位置し、富士山を彩る田園風景が広がっているところです。地元の方の話を聞いたり、見事な景色を眺めたり、農業体験をしたりして、思い出がたくさん残る一日でした。

## 長い年月をかけて整備を行った平成棚田



最初に、地元の人々の自慢である「白糸コシヒカリ」のお米が収穫される平成棚田を紹介してもらいました。田んぼを管理しやすくするためのほ場整備が平成18年に終わったので、「平成棚田」と名付けられました。取材した日はよく晴れていて、平成棚田から見える富士山がとても魅力的でした。

## 白糸の里を回る「ノルディックウォーキング」

地域住民の活動の一つとして、「平成棚田」「自然公園」「白糸の滝」などを散策する「ノルディックウォーキング」が開催されています。2019年からコロナの影響で中止となりましたが、今年中の再開を検討しているとのこと。



## 竹灯籠が光る「富士山白糸平成棚田祭り」



祭りは3月に開催され、竹灯籠を3,776本を作って、棚田に並べます。中にろうそくを立てて一つ一つ点火します。夕暮れ時には、富士山と竹灯籠の光で観覧者を感動させます。今回はパネル写真で見ましたが、ぜひその絶景を一度実際に見てみたいと思います。

## 地域の宝である「白糸の滝」

次は世界遺産である「富士山」の構成資産の1つ、「白糸の滝」を訪れました。滝を見た瞬間、なぜ「白糸の滝」と呼ばれているのかわかりました。まるで何百万の糸が垂れるように見えます。地元の方によると、何十年も前に富士山に積もった雪が溶けて、地下を流れて湧いてきた水が川になって、ここに流れ落ちていくそうです。自然が素晴らしいと思いました。



「自然公園」で和紙の原料である「三椏」の木を見ました！

## 白糸の里

富士宮市

- 車/東名高速 富士ICまたは富士川スマートICより約35分新東名高速 新富士ICより約35分
- バス/JR 富士宮駅-（富士急バス 白糸の滝行き）白糸の滝バス停



## 原川親水公園

原川では、お盆に帰省してきた子どもや孫たちとの交流を目的として鱒釣り交歓会が開催されます。地域の特産の「鱒（ます）」を川へ放して、前半は参加者が釣り糸を垂らし、後半は水を少なくして、川に入って「手づかみ」体験を行います。子供向けのたらい流し体験もこの原川で行われます。



## 自然との繋がりをより強く感じた農業体験

白糸の里では、春に田植え体験、秋に稲刈り体験がありますが、今回は、「トウモロコシの定植体験」をしました。トウモロコシの苗を土に植えた後、水をやったり、カラス等の鳥害対策で紐を張ったりしました。



8月ごろに収穫できると言われ、自分が植えたトウモロコシを食べてみたいので、また行きたいなと思いました。

## 地域住民の努力と願い事

「いいな故郷は、守ろう原睦み会」という組織で棚田を守り、多くの人に白糸の里を知ってもらいたいという思いを込めて色々な活動を行っています。こんなにすばらしく白糸の里が守られているのは、地域住民一人一人の努力のおかげだと思います。ただ、高齢化で若者が少なくなりつつあるので、白糸の里の未来に不安があります。若者の皆さん、ぜひ地域の活動に参加したり、SNSに広げたりするなど、素敵な白糸の里を守っていきましょう！



組合のおばあちゃんとおにぎりを作りましたよ！お米の種類と植え方によってご飯の味が異なることをとても感じました。

静岡県知事直轄組織多文化共生課国際交流員  
岸・ミレナ けい子 (左) 【ブラジル】  
ヴォ・ティ・ホン (右) 【ベトナム】



# キラリ★邑びと

新たな取り組みで地域を盛り上げる邑びとを紹介します。今回は「らびりんすゆうとう」の代表、加茂 博子さんに話を聞きました。

## 「すこコン」を復活させて邑を盛り上げたい



らびりんすゆうとう 代表 加茂 博子さん

「歴史ある雄踏町の魅力をもっと多くの人に知ってほしい」と、雄踏町が大好きな仲間10名が集まり、「らびりんすゆうとう」は発足しました。主な取り組みは、稲から広がる4つの体験イベント、「竹の子ほり」「田植え」「稲刈り」「すこコン祭」です。きっかけについて加茂さんは、「雄踏町に古くから伝わる風習『すこコン』。今から50年ほど前に途絶えてしまいましたが、今では知っている人も少なくなりました。古き良きこの風習を復活させて、未来につなげたいと思ってたんです」と話します。



「すこコン」とは雄踏町と周辺のまことに伝わる、12月15日（地の神様のおまつりの日）に行われていた風習。各家にある地の神様へ、「おもっそ」と呼ばれる小さくぎったお赤飯をお供えします。子どもたちが「すこコンおくれ、すこコンコン」と唱えながら、近所の家々を回り、お供えしてある「おもっそ」を取りに行っていたそうです。

## 食べられる田んぼアートに挑戦



2023年の田んぼアート

6月の田植え体験では、田んぼアートのチャレンジ。「食べられるアート」として、縦15メートル、横50メートルの田んぼをキャンパスに、品種の異なるもち米、ひよこもち、みどりもち、ピンク米の苗を植えました。2024年の絵柄は、雄踏中学校の美術部の生徒が考案。今年開催される浜名湖花博と浜松国際ピアノコンクールにちなんで、ピアノとチェリリップとキツネが描かれています。見頃を迎えるのは9月の予定とか。「参加者の皆さんの喜んでくださっている姿が、私たちの励みになります」と加茂さん。その後、10月に稲刈り体験、12月に「すこコン祭」を開催。田んぼアートで収穫したもち米で、餅投げが行われます。雄踏町の魅力を五感で味わいませんか？



竹の子ほり (4月)



稲刈り (10月)



すこコン祭 (12月)

「すこコン」のお供え物「おもっそ」



らびりんすゆうとう  
浜松市中央区雄踏町

- バス/浜松駅から遠鉄バス 35分 雄踏小学校下車徒歩 10分
- 舞阪駅から遠鉄バス 10分 雄踏小学校下車徒歩 10分
- 車/東名浜松西ICから 20分



「滝沢八坂神社の田遊び」  
(藤枝市滝沢)  
撮影者: shin81014\_3rd さん  
撮影時期: 令和6年2月



「一足早い春」  
(河津町)  
撮影者: hayanoyuka さん  
撮影時期: 令和6年2月

大淵笹場



「茶畑の星空」  
(富士市大淵)  
撮影者: sansan\_3737 さん  
撮影時期: 令和6年1月



「また明日ね」  
(御殿場市)  
撮影者: kana\_11199 さん  
撮影時期: 令和5年12月



「水掛菜の摘み取り」  
(小山町)  
撮影者: fieldnow3 さん  
撮影時期: 令和6年2月



Instagram  
フォトコンテスト  
入賞作品発表  
#しずおかむらたび冬2023



訪れてみたくなる、過ごしたくなる、  
農村の「食」、「文化」、「人々」の  
写真・投稿を募集しました。

冬のテーマ

「農村の温もりに触れよう！」

河津桜とねはんの里 沢田



「冬の終わり、鯉のぼり泳ぐ桜の里」  
(河津町沢田)  
撮影者: uav.photo さん  
撮影時期: 令和6年2月

天子ヶ岳の里



「富士のどんど焼き」  
(富士宮市半野)  
撮影者: otnky321 さん  
撮影時期: 令和6年1月



「もうすぐ一年生」  
(浜松市)  
撮影者: momo\_o1212 さん  
撮影時期: 令和6年2月



「わが家のどんど焼きより」  
(裾野市)  
撮影者: hisako.manekineko さん  
撮影時期: 令和6年1月



「じいじとみかん狩り」  
(掛川市)  
撮影者: aripeimama さん  
撮影時期: 令和6年1月



「冬と言ったらみかん」  
(浜松市中央区)  
撮影者: popoponcoco さん  
撮影時期: 令和6年2月

第10回静岡県農村の魅力フォトコンテスト  
#しずおかむらたび夏2024 作品募集中!



2024年7月1日(月)から夏のフォトコンテスト開催中です!  
応募期間は9月30日まで。皆様からの多数の応募をお待ちしております!



応募期間

詳しくは「むらサポ」instagramアカウントをチェック!

7/1 Mon~9/30 Mon

今回のテーマは、「記憶に残る農村の一コマ」です。

大好き! 渋川



「絶景雪化粧のお茶畑」  
(浜松市浜名区渋川古東土)  
撮影者: ogurisusumu さん  
撮影時期: 令和6年2月



「今年もジャンボ干支が登場」  
(島田市大代)  
撮影者: gongon1963 さん  
撮影時期: 令和5年12月

石部赤根田村百笑の里



「早春の石部の棚田」  
(松崎町 石部の棚田)  
撮影者: tukusi01 さん  
撮影時期: 令和6年2月



「お散歩」  
(富士宮市柚野)  
撮影者: hime\_20042004 さん  
撮影時期: 令和6年1月



お越しいただく皆様へのお願い

開催日時や内容は、余儀なく変更・中止される場合がございますのであらかじめご了承ください。

# November 11月

**田原地区**  
11月中旬  
**大豆の収穫体験** 【見学のみ】  
田原小学校3年生が大豆の収穫体験を行います。  
📍 磐田市三ヶ野地区  
📞 田原みどりの会 事務局 鈴木卓伯 0538-35-4269

**山田川自然の里**  
11月16日(土)9時～正午  
**収穫祭**  
野菜の品評会と販売を行います。里山遊びもできます！  
📍 山田川自然の里 管理棟前広場  
📞 山田川「リノグリス」研究会事務局 (農と食のまちづくり課内) 055-983-2652

**いずのやね茅野**  
11月23日(土)9時より  
**収穫祭**  
餅つき等を行います。  
📍 茅野区集会場  
📞 はちくぼ会 090-2268-7989



## 毎月開催イベント

**恩地町環境みどり会**  
毎月第3日曜9時～9時30分  
**恩地町みどり朝市**  
地産地消のみどり朝市～地元産野菜～中心の即売会です。安全・新鮮・安～い  
📍 恩地町公会堂屋外広場 浜松市中央区恩地町443番地  
📞 恩地町環境みどり会 見野 053-426-2888



**村柳地区**  
10月中旬  
**花の鑑賞会・さつまいもの収穫祭**  
期間中、コスモス畑を鑑賞いただけます。  
📍 浜松市中央区村柳町 臨海A区900㎡  
📞 村柳地区環境保全協議会むらちヤネット 053-488-0800  
📍 駐車場有(無料) 日時は電話でお問合せ願います。

**松崎地区**  
10月19日(土)～11月10日(日)  
**松崎まちかど花飾り**  
松崎町の歴史・文化など地域の特性を活かした花のイベント  
📍 中宿通り、なまこ壁通り周辺、長八美術館、明治商家中瀬邸、伊豆文部、浜丁  
📞 松崎町企画観光課 0558-42-3964



**いずのやね茅野**  
10月20日(日)9時より  
**もち米・黒米稲刈り**  
もち米・黒米稲刈りを行います。  
📍 茅野の棚田  
📞 はちくぼ会 090-2268-7989

**水窪地区**  
10月27日(日)  
**第34回峠の国盗り綱引き合戦**  
長野県(信州軍)と静岡県(遠州軍) 県境をかけて綱引き3本勝負を行います。  
📍 浜松市天竜区水窪町 兵越峠  
📞 天竜区観光協会水窪支部 053-987-2100  
📍 シャトルバス有

**～竜ヶ石山～西四村の里**  
10月下旬  
**稲刈り体験**  
親子で稲刈り体験を行います。  
📍 浜松市浜名区引佐町田畑地内 白樺棚田  
📞 白樺棚田会事務局 戸田達也 090-7029-0892

# October 10月

**石部赤根田村百笑の里**  
10月5日(土)、6日(日)  
**石部棚田収穫祭**  
石部地区の棚田で稲の収穫祭を行います。  
📍 石部の棚田  
📞 松崎町企画観光課 0558-42-3964

**滝沢・滝ノ谷**  
10月5日(土)  
**秋まつり**  
複数演目のある神楽を奉納します。大人だけでなく、小学校高学年の女の子たちも参加します。  
📍 八坂神社 藤枝市滝沢1320  
📞 藤枝市役所 スポーツ文化観光部 文化財課 054-645-1100

**～竜ヶ石山～西四村の里**  
10月上旬  
**竜ヶ石山ハイキング**  
竜ヶ石山をガイドさんと自然観察しながらのんびりとハイキングします。  
📍 浜松市浜名区引佐町 竜ヶ岩洞集合  
📞 戸田達也 090-7029-0892

**田原地区**  
10月中旬  
**さつま芋掘り体験** 【見学のみ】  
田原小学校1、2年生が、さつま芋掘り体験を行います。  
📍 磐田市三ヶ野地区  
📞 田原みどりの会 事務局 鈴木卓伯 0538-35-4269

**殿**  
10月の中旬から下旬の土日  
**コスモスイベント**  
コスモス畑を中心に物産販売・花祭り等を行います。  
📍 藤枝市岡部町殿字抜井の休耕田  
📞 藤枝市岡部観光案内所 054-667-6060  
📍 特設駐車場を開設 次年度栽培協力金として車1台につき300円をお願いします



**いずのやね茅野**  
9月14日(土)、9月21日(土)9時より  
**うるち米稲刈り**  
うるち米の稲刈りを行います。  
📍 茅野の棚田  
📞 はちくぼ会 090-2268-7989

**山田川自然の里**  
9月28日(土)、10月5日(土)9時半～正午  
**棚田づくり応援隊 秋の陣** 【要事前申込】  
稲刈りのお手伝いと稲運びを体験できます。  
📍 山田川自然の里 棚田  
📞 山田川「リノグリス」研究会事務局 (農と食のまちづくり課内) 055-983-2652  
📍 要事前申込 (三島市の広報等に申込詳細掲載)



**伊豆月ヶ瀬梅の里**  
9月(予定)  
**お月見コンサート**  
天城連山後方より昇る満月の下、和楽を楽しむことができます。  
📍 伊豆月ヶ瀬梅林 伊豆市月ヶ瀬763-2  
📞 伊豆月ヶ瀬梅組合 0558-85-0480  
📍 入場料(未定) ② 駐車場無料

**田原地区**  
9月下旬  
**稲刈りと脱穀体験** 【見学のみ】  
田原小学校5年生が、稲刈り体験と脱穀体験を行います。  
📍 磐田市明ヶ島地区 駐車場無  
📞 田原みどりの会 事務局 鈴木卓伯 0538-35-4269

**パノラマ遊花の里**  
9月下旬～10月中旬  
(コスモスの開花時期に合わせて開催予定のため、日時未決定)  
**富士山すそのパノラマロード コスモまつり**  
パノラマ遊花の里では、9月下旬から10月中旬にコスモスが満開となり、見頃を迎えます。飲食ブース、お楽しみ抽選会有り。また、写生大会も実施し、写生したはがきは参加者全員のご自宅にお届けします。  
📍 裾野市須山山先  
📞 パノラマ遊花の里 (ヘルシーパークすその入口付近) 055-995-1823  
📍 裾野市パノラマロードを花でいっぱいにする会 事務局 (裾野市農林振興課内) 担当: 山井 055-995-1823  
📍 参加費無料 ② 無料駐車場有

**殿**  
8月23日(火)  
**虫送り**  
虫供養のために、子供達が松明をもって水田脇に立てかけられた大松明に火を付けて歩きます。  
📍 藤枝市岡部町殿地先の農道脇  
📞 駐車場無 公共交通機関等のご利用をお願いします  
📞 藤枝市岡部観光案内所 054-667-6060

**いずのやね茅野**  
8月25日(日)9時より  
**棚田草刈り**  
棚田周辺の草刈り等を行います。  
📍 茅野の棚田  
📞 はちくぼ会 090-2268-7989

# September 9月

**こがね色の里**  
9月8日(日)10時～14時  
**田んぼアート菊川 2024 収穫祭**  
老若男女問いません。田んぼアートのお米の収穫を行います。暑いので水分を持ってきましょう。  
📍 菊川市下内田4261-1付近  
📞 田んぼアート菊川実行委員会 090-7910-7296  
📞 参加費500円(保険料、昼食代、お土産代) 雨天の場合中止 汚れてもいい服装で参加、参加者の住所確認あり



**水窪地区**  
9月14日(土)～15日(日)  
**水窪祭り**  
地区の3つの神社のお祭りです。2日間の仮装コンクールを開催、賞金ありです！  
📍 浜松市天竜区水窪町 商店街通り近辺  
📞 天竜区観光協会水窪支部 053-987-2100  
📍 参加費無料 ② 駐車場有

# Event Calendar 2024 Summer

あなたの意見を聞かせてください  
〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号 静岡県経済産業部農地局農地保全課 FAX 054-221-2809 E-mail: nouchihozen@pref.shizuoka.lg.jp  
※ご意見とともに、住所・氏名・電話番号・年齢をご記載ください。  
※頂いたご意見は次号以降に掲載させていただきます。  
※個人情報、連絡のため以外には使用いたしません。

# Jul. Aug. 7,8月

**沼田ロマンチック街道**  
7月28日(日)～9月8日(日)  
**沼田ブルーベリー農園 大収穫祭 2024**  
食べ放題を楽しめるブルーベリー狩りを今年も開催します。  
📍 御殿場市沼田112  
📞 ロマンチック街道 沼田直売所 0550-78-6473 ② 駐車場有 入園料600円(小学生以上)



**美竹林と極旨野菜の里**  
8月25日(日)16時～19時  
**CoCoChiの夏祭り**  
CoCoChiの体験テラスで射的、輪投げ、スマートボールや綿菓子、かき氷など夏祭りを開催します。  
📍 緑の谷のごちそうテラス CoCoChi(体験テラス) 浜松市西区大久保町1173  
📞 駐車場有 参加費無料  
📞 (株)ジー・ディ・エス(木下) 053-482-3768